

かわにし

議会だより

第162号

2025

7.15



川西町議会HP
QRコード



思い思いのポーズで
願いを込めて

北斗幼稚園 七夕飾りより P9に関連記事

新体制スタート	2
6月定例会のあらまし	4
町政を問う(一般質問)	10
あれからどうなった(追跡) ...	17
街かどインタビュー	18

全員・全力で町勢発展を

5 月
臨時会



議長
鈴木幸廣議員



副議長
遠藤明子議員

新体制スタート

議会構成決定

川西町議会議員の任期4年の内、正副議長・各常任委員会の所属は2年とされている。5月1日に臨時会を開催し、各常任委員会委員の選任、置賜広域行政事務組合議会議員の選任、置賜広域病院企業団議会議員の選任、監査委員の選任を行った。さらに5月12日の臨時会では正副議長選挙が行われ、後期2年の新体制がスタートした。

正副議長は申し合わせにより、任期2年となり、各常任委員会委員は条例により各役職が選任されることとなった。また、井上晃一議長の不在により、5月1日予定の正副議長選挙を行うことができず、2度の臨時会開催となった。議長には鈴木幸廣議員、副議長には遠藤明子議員がそれぞれ選出された。

議会では就任希望者の所信表明を行うとしているため、本会議休憩中に議長就任希望者3人、副議長就任希望者の所信表明が行われた。

投票の結果、議長選挙では鈴木幸廣議員が8票、寒河江司議員が4票となった。副議長選挙では遠藤明子議員が8票、無効票3票、欠席1、となった。

議長 鈴木幸廣
副議長 遠藤明子
議会選出監査委員 渡部秀一

●総務文教常任委員会

委員長 寒河江 寿樹
副委員長 橋本 欣一
委員 高橋 輝行
同 寒河江 明子
同 遠藤 子

●産業厚生常任委員会

委員長 吉村 徹
副委員長 船山 千鶴
委員 神村 建二
同 伊藤 進
同 渡部 秀一
同 鈴木 孝之

●広聴広報常任委員会

委員長 橋本 欣一
副委員長 鈴木 孝之
委員 伊藤 進
同 遠藤 子
同 寒河江 樹
同 船山 鶴

●議会運営委員会

委員長 寒河江 司
副委員長 鈴木 孝之
委員 橋本 欣一
同 神村 建二
同 吉村 徹
同 寒河江 樹

●置賜広域行政事務組合議会議員

鈴木 幸廣
神村 建二
寒河江 樹

●置賜広域病院企業団議会議員

鈴木 幸廣
橋本 欣一
船山 鶴

●予算特別委員会

委員長 鈴木 孝之
副委員長 神村 建二
委員 議長を除く議員全員

各議員に 抱負を聞きました

1番 船山 千鶴
川西町に笑顔が増えるように精一杯頑張っていきます。

2番 鈴木 孝之
町民の方々の声に耳を傾け、諸問題解決に向けて取り組みます。

3番 寒河江 寿樹
町民の方から信頼いただける議会とし、川西町のため頑張ります。

4番 渡部 秀一
住み続けたいまちを作るために頑張ります。

5番 寒河江 司
議員の仕事とは何かを再考し、初心に返り頑張ります。

6番 吉村 徹
早いもので任期2年が過ぎました。引き続き町勢発展に頑張ります。

7番 伊藤 進
まちづくりに一意専心で、変わらず取り組んでいきます。

8番 神村 建二
町民の生活向上をめざして、全力で頑張っています。

9番 橋本 欣一
身近な問題を取り上げ、町民の生活向上につながるよう努力します。

10番 高橋 輝行
執行部と、緊張感を持った議論ができるよう努めます。

11番 欠員
井上 晃一氏の逝去により欠員

12番 遠藤 明子
女性目線を生かし、みなさんの声が反映されるように取り組みます。

13番 鈴木 幸廣
安全・安心等で住みよい町になるよう誠心誠意頑張ります。

次は6月定例会

6月定例会の
あらまし

第2回定例会が6月5日から17日までの13日間の会期で開かれた。

第1日目に、令和6年度会計の繰越計算書の報告、財政援助団体2件の経営状況等の報告の後、2会計補正予算の専決処分を承認し、契約案件1件を可決、令和7年度4会計補正予算は審査を予算特別委員会に付託した。

第2日目に4人の一般質問を行い、地域おこし協力隊や川西診療所整備建設用地等について質問を行った。

第6日目に降に、予算特別委員会、常任委員会、分科会を開き、議案を審査した。

最終日に予算特別委員会の採決後本会議を開き、付託した4議案を原案通り可決した。さらに最終日に追加提案された条例1件、契約案件1件、財産の取得1件を可決した。

議長発議により議会活性化調査特別委員会が設置され閉会した。

「まちなかテラス」 外構工事でラストスパート

※P8参照

議会活性化調査特別委員会を設置



関心高まる「まちなかテラス」＝構造見学会

繰越明許

令和6年度内に事業が完了しなかった一般会計16件の事業予算が報告され、繰越合計4億9563万円である。また水道会計で737万円を繰り越した。
(P9参照)

一般会計補正予算 (第1号)

■過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業(1300万円)
さらによしじまネットワークが行う、地域情報の動画の作成や、地域資源の発信事業と

■定額減税補足給付金事業(3000万円)
令和6年度に行われた定額減税のうち給付金が確定し、不足分を増額計上した。

拡大およびデジタル人材の育成事業。

■農地利用効率化等支援交付金事業(1801万円)

地域計画の早期実現を後押しするため、地域の中核となる担い手に対し、農業機械・施設の整備および農業機械のリース導入を支援する事業。乾燥調整施設、コンバイン、田植え機など。

■地域おこし協力隊事業(1373万円)

地域おこし協力隊の募集が、年間を通してできることから、応募者数や要望に柔軟に対応するため事業交付金および補助金を増額する。

■老人施設保護措置事業(1542万円)

養護老人ホーム入所者が当初11人の予定であったが、18人に増えたための増額補正。

議員のなり手不足に対応

議会活性化調査特別委員会

この特別委員会は、議長を除く11(欠員1)人で構成し、議会活性化に関する調査研究を目的とした。論点整理と進め方の検討のため5人構成の小委員会を置くこととした。設置期間は令和8年第1回定例会までの間、全国的な問題として、

町村議会の議員のなり手不足が深刻化しており、議会活性化に向けて、報酬、政務活動費を含めて総合的に検討することとしている。

①議員定数に関すること
②議員報酬に関すること

③政務活動費に関すること
④その他、議会活性化に関すること

委員長 遠藤 明子
副委員長 伊藤 進
委員 議長を除く議員全員

全員賛成により可決

計報

井上 晃一 議長



井上晃一議長が5月10日逝去されました。井上晃一議長は、平成元年4月に初当選、以来2期連続当選され、6年1カ月の議員活動で、令和3年に総務文教常任委員長に選任、令和5年5月に議長に就任され、本町議会の機能充実に向け手腕を発揮していただきました。

6月定例会本会議の冒頭に、伊藤進議員が追悼の言葉を送りました。
心よりご冥福をお祈りいたします。

享年65歳
合掌

農業担い手育成に補助

令和7年度一般会計補正予算（第1号）は、1億1404万円を増額。現在第6次総合計画を策定中であり、豊かなまちづくりに向けた協議が行われている。

今年度で終わる第5次総合計画を踏まえた、新たな計画に期待していきたい。

主な補正は公立置賜総合病院川西診療所整備推進事業支援業務委託料、農地効率化支援交付金事業、未来を育む農業担い手育成支援事業で、農業用機械および設備整備補助金等である。

地域おこし 協力隊 募集 対応を柔軟に



笹巻づくり、紅大豆オーナー事業に参加＝地域おこし協力隊

総務文教常任委員会（第二分科会）

（第二分科会）

問 一般管理費中、防災対策事業の取り組みは。

総務課長 補助事業採択により、大塚地区社会を明るくする協議会をモデルとした、災害対策に関連する各種マニュアルの整備を行う。

問 事務費中、部活動指導員配置事業は。

教育文化課長 部活動地域展開に関する現状および実証事業を行うものである。

意見 令和8年度以降の休日において、中学生がそれぞれ任意で希望に沿ったスポーツまたは文化活動に取り組むため、地域クラブ活動の充実が図られるよう意見を付した。

問 非常備消防費中、消防団事務管理経費は。

総務課長 消防団員の活動報告等を行うためのアプリケーション

意見 他地区の自主防災組織でも使用可能なマニュアルを作成できるよう、町としても支援するよう意見を付した。

産業厚生常任委員会（第二分科会）

問 まちづくり費中、地域おこし協力隊事業は。

商工観光課長 隊員の応募者増加に伴う増額である。

意見 制度の趣旨および活動内容に対する地域住民の理解を深めながら、任期終了後の本町への定住、定着に努めるよう意見を付した。

問 老人福祉費中、老人施設保護措置事業は。

福祉課長 養護老人ホーム入所者の増加が見込まれることから、利用定員に達するまでの一定の扶助費増加を見込んだ旨の説明を受けた。

問 水道事業会計補正予算は。

地域整備課長 配水設備改良に係る、正安寺配水池災害復旧事業等の補正であり、災害復旧工事については発注から完成まで、年度内の事業である。

意見 継続して適正管理に取り組みとともに、さらなる利用者の増加に努めるよう意見を付した。

問 浴槽センターの男子浴槽用自吸ポンプおよび女子浴槽用タービンポンプの老朽化による交換工事である。

意見 継続して適正管理に取り組みとともに、さらなる利用者の増加に努めるよう意見を付した。

令和7年度各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算	議決の内容
一般会計補正（第1号）	138億5404万円 1億1404万円追加	全員賛成により可決
介護保険事業特別会計（第1号）	20億7173万円 148万円追加	全員賛成により可決

水道事業会計補正（第1号）

収益的支出	4億5499万円 280万円追加	収益的収入	4億6307万円 △6万円減額
資本的支出	4億2367万円 1億1271万円追加	資本的収入	2億6145万円 1億1413万円追加

下水道事業会計補正（第1号）

収益的支出	3億5662万円 313万円追加	収益的収入	4億2006万円 △12万円減額
-------	---------------------	-------	---------------------

一般会計補正予算（第1号）の主な内容

（歳出）	
地域おこし協力隊事業 隊員活動支援補助金等	1373万円
定額減税補足給付金給付事業 不足額給付費	3000万円
部活動指導員配置事業 指導者報償金等	207万円
川西診療所施設整備推進事業 発注者支援業務委託料	302万円
老人施設保護措置事業 養護老人ホーム入所費	1542万円
農地利用効率化等支援交付金事業 農業用機械および設備整備補助金	1801万円
未来を育む農業担い手育成支援事業 農業用機械および設備整備補助金	999万円
畜産生産持続支援事業 農業用機械整備補助金	597万円
（歳入）	
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	3305万円
過疎地域等自立活性化推進交付金	1300万円
未来を育む農業担い手育成支援事業費県補助金	666万円
農地利用効率化等支援事業費県補助金	1801万円

負債契約

5月1日第2回臨時会において提案された。

町民総合体育館
屋根改修工事

経年劣化による雨漏り発生箇所もあり、塗り替えを含め改修されることとなった。

【請負金額】

1億7600万円

【受注者】

株式会社 殖産工務所

【工期】

令和7年11月28日まで。

全員賛成により可決

6月5日第4回臨時会において提案された。

まちなかテラス

外構工事

土工、植栽工、側溝

工、舗装工、施設整備工、照明工。以上6工種。

【請負金額】

1億5400万円

【受注者】

株式会社 殖産工務所

【工期】

令和8年3月27日まで。

賛成多数により可決

6月17日提案された。

坂水橋

橋梁撤去工事

坂水橋橋梁劣化のため。

【請負金額】

1億1000万円

【受注者】

株式会社 松田組

【工期】

令和8年3月19日まで。

全員賛成により可決

財産取得

消防団

機動力の強化

消防団組織の再編および多様化する災害に対応するため、消防団活動の機動力の強化を目的に車両化を図るもので、資機材搬送車（軽トラック）を配置する。

総額899万9100円。全部で5台。左記の分団へ配備される。

第一分団（小松地区）

・第2部2班

・第3部2班

第四分団（中郡地区）

・第1部1班

・第3部2班

第五分団（玉庭地区）

・第3部1班

全員賛成により可決

請願

川西まちなかテラスに関する町民の意見反映についての請願

令和6年3月定例会に出されていた請願について、継続審査とされていたもの。

【請願者】

川西町にぎわいづくり検討委員会有志の会

代表 佐藤千恵美

【紹介議員】

鈴木 孝之

【所管委員会】

総務文教常任委員会

賛成少数で不採用

専決処分

事業費
確定で
減額

令和6年度一般会計予算ほか1会計の専決処分が行われ、それぞれ承認を求められた。

いずれも事業費の確定によるもので、議会を招集する時間がなかったため、専決処分を行った。額は表の通り。

繰越明許

16事業
繰り越しへ

令和6年度の事業が、年度内に終わらず、翌年度に予算を繰り越して支払いをしなければならないもの。

全部で16事業、総額は一般会計で4億9563万円。町当局はこれらの事業を遅滞なく進めるとしている。

専決した令和6年度補正予算

項目	内容	補正額	総額
一般会計 (第9号)	事業費の確定	△1億3400万円	137億7178万円
国民健康保険 事業特別会計 (第4号)	事業費の確定	△3億169万円	17億836万円

令和6年度から繰り越した事業（抜粋）

事業概要	繰越額	財源内訳			
		国庫支出	県支出金	町債	一般財源
斎場火葬炉改修	111万円			110万円	1万円
錦沼下流水路整備	4480万円			4480万円	
橋梁長寿命化修繕整備	1億6175万円	1億95万円		5950万円	130万円
錦沼・大沢災害復旧	1億171万円	6554万円		620万円	2997万円
錦沼北側置賜公園路復旧	2541万円			1540万円	1001万円
その他	1億6085万円	2346万円	4042万円	9280万円	415万円
合計	4億9563万円	1億8995万円	4042万円	2億1980万円	4544万円

6月定例会・臨時会の議決状況

議会基本条例の規定により賛否の分かれたもののみ、各議員の議案に対する賛否状況を報告する。

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
議員名		船山 千鶴	鈴木 孝之	寒河江 寿樹	渡部 秀一	寒河江 司	吉村 徹	伊藤 進	神村 建二	橋本 欣一	高橋 輝行	欠 員	遠藤 明子	鈴木 幸廣
5月1日臨時会	請願1号 令和6年請願第1号川西まちなかテラスに関する町民意見反映についての請願	○	○	×	○	○	×	／	×	×	○		×	×
6月定例会	議第38号 川西まちなかテラス整備外構工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	／

他の議案はすべて全員賛成でした。 ○は賛成、×は反対、－は欠席。議長は賛否に加わらない。上記以外は出席者全員賛成。

表紙の写真



思い思いの
願いを込めて

7月2日に北斗幼稚園で七夕飾りを行っているところを取材した。

真夏日が続くと言われた中で、汗を流しながら、園児一人ひとりが短冊に願いをこめて書いている姿は、とてもほほ笑ましかった。

写真は年長組の13人。年少組、年中組の短冊もよく飾り付けられていた。年長組の短冊には、より思いが込められているように見えた。

子どもたちの願いが叶えられる、そんな時代でありたい。

広報モニターから
ひとこと①
吉島 原田 隼弥 さん



にぎわいのあるまちなかテラスを目指して
今年、川西町誕生70周年を迎える大きな節目となります。夏まつり「KAWANIS HIGREEN FESTIVAL」は、例年より規模も大きくにぎやかに開催される

予定となっております。川西町の伝統文化、音楽、食について友達と学びながら楽しみたいと思っています。
まちなかテラス「まちあー」も来年の完成を期待していて、人づくり、賑わいづくりの拠点として川西町から人のつながり、活気のある町を発信していければと思います。
私は今年からNPO法人の研修生として関わり、ゲストの立場からプランニングの立場へと変わってきました。川西町のことをすべて知っている気でしたが、実際に地域の人と関わってみると、私の知らない川西町がありました。今は、仲間と楽しく続けていくことが目標です。
いつまでも住み続けられる町、魅力的な町、活気がある町に発展していくよう、関わっていききたいと思っています。

本町の訪問介護の状況は

町長 ー 町内外の事業所が安定的サービスを提供



吉村 徹 議員

吉村 全国的に介護事業所の休業、解散、倒産が相次いでいる。そのうち訪問介護事業所については過去最多となっている。本町の状況はどうか。

町長 本町の訪問介護事業所は、川西町社会福祉協議会一カ所だが、訪問介護サービスについては、置賜管内の複数の事業所より、安定的にサービスが提供されている。

吉村 令和6年からの介護基本報酬の引き下げにより本町事業所での介護支援に対する影響はないか。

町長 訪問介護基本報酬は約2パーセント引き下げられたが、訪問介護事業は良好な運営状況となっている。

吉村 地域おこし協力隊員の3年の任期終了後の定住、就職、起業の状況は。

町長 累計35人の隊員が活動し、任期が終了した隊員は31人であり、引き続き町内に定住している方については11人となっている。

吉村 「まちづくりナビゲーター」として2人の隊員の方が

町長 SNS等により町や地域の情報、活動内容等を発信、PRしながら起業やイベントを開催したい方のサポートをはじめ、住民、地域、企業、行政など、まちづくりのつなぎ役として、地域の活性化に取り組んでいる。

吉村 今後の、地域おこし協力隊を活用したまちづくりは。

町長 活動しやすいサポートの充実を図りながら新たな隊員の確保に努めるとともに、制度を活用した移住定住の促進、地域経済の活性化、少子高齢



町の訪問介護事業を担う社会福祉協議会

吉村 バイオマス発電業者による本町山林の売買状況は。

町長 土地取引等は事あり、県から町へ意見照会があったので、取

引状況については把握している。立木伐採時における誤伐や利用目的の変更により地域に影響が出ないよう、県からの紹介に対し、指導監督することを求める内容の回答を提出している。

町政を問う



4人の議員がするどく一般質問

定例会第2日目に一般質問が行われ、4人の議員が町政について質問しました。発言順に掲載します。

P11	吉村 徹 議員	① 本町の介護事業 ② 地域おこし協力隊事業は ③ バイオマス発電業者による山林売買
P12	橋本 欣一 議員	① 公立置賜川西診療所の整備建設地の変更は ② 本町の観光施策
P13	鈴木 孝之 議員	① 川西町農業振興計画骨子および具体策に対する町長の所信は ② 基盤整備事業取り組み状況 ③ 国道287号米沢長井道路 川西バイパス開通に伴う自動車衝突事故多発
P14	高橋 輝行 議員	① 町議時の姿勢 ② 特別参与 ③ 少子化対策 ④ 第2世代交付金

一般質問は、議会ホームページの録画中継によって見るができます。(https://www.town.kawanishi.yamagata.jp)

①抜きの数字は掲載された質問。それ以外は誌面の都合により掲載できなかったもの。

まちの未来が見える(6月定例会の傍聴者は6人)

議会傍聴においでください

どなたでも傍聴できます
(事前連絡は不要です
役場3階においでください)

次回定例会は9月です

定例会本会議、予算特別委員会はNCV、インターネットで生中継。議会フェイスブックもご覧ください。



川西町議会FB QRコード



川西町議会HP QRコード

農業政策

農業振興に対する所信は 町長 一 稼げる産業をめざす

町長 私の町政運営の柱の一つに、「人が育ち、さらに稼げる産業づくり」を掲げている。農業、工業、商業全ての産業において、経営基盤の確立と担い手の確保が急務と捉えている。特に、本町の基幹産業である農業については、国、県や関係機関と連携し経営の安定と所得の向上を図り、さらに魅力ある産業にすることで、担い手不足や事業承継支援に向けた取り組みを進めていきたいと考えている。

町長 現時点で考えられる次期マスタープランのポイントは、**令和9年度以降の農業振興マスタープランのポイント**は、**令和9年度以降の農業振興マスタープランのポイント**は、

町長 本年度の評価結果については、約8割が計画通り進捗しているとの評価であり、おおむね順調に計画を進めることができているものと捉えている。課題としては、担い手確保と新たな付加価値の創出があげられる。

町長 本年度の評価結果については、約8割が計画通り進捗しているとの評価であり、おおむね順調に計画を進めることができているものと捉えている。課題としては、担い手確保と新たな付加価値の創出があげられる。

鈴木孝之 議員



日本一の米づくり。最高の田植日和

診療所

一般質問

診療所建設予定地は

町長 I JR羽前小松駅西側に決定



橋本欣一 議員

橋本 公立置賜川西診療所の整備建設予定地は、当初、現診療所の北側としていたが、県の「新たな土砂災害が発生するおそれのある箇所」の公表により、予定地周辺が該当区域となり、町での検討の結果、新たな建設予定地として羽前小松駅西側が適当との説明があったが建設地に決定したのか。

町長 施設は公立置賜総合病院のサテライト施設として、総合診療科・内科・整形外科・訪問診療を行い、基幹病院とのネットワークで患者情報の共有化が図られ、利便性に配慮され、年間1100人の受診者を抱えている。一方で、現診療所は建設から58年が経過し、雨漏りなど老朽化が激しいことから、早急な

対応が求められてきた。整備は、現診療所の北側としていたが、県の災害情報により、変更することになった。熟慮の結果、羽前小松駅西側の町有地と民有地の一部を整備、建設地とした。

町長 社福協とは常に意見交換を行っている。組織の収支状態や事業展開などを踏まえ、地域福祉活動の中心的な役割を担う事業所として、在り方も含め検討を進めており、町も検討に参加し連携していく。

橋本 県公表の土砂災害箇所の指定により、該当地域には住宅や幼児施設などもあるが影響は、

町長 今後、県で基礎調査を実施、結果により警戒区域の指定などがある。調査には相当の期間がかかる。公表は「日頃の備え」、「新たな開発行為の抑制」となる。今後説明会を開催し、情報提供を行う。



診療所予定地 = 羽前小松駅前

ダリヤパークサービス 豪雨災害後利益回復傾向

報 告



リピーターが増えている = 浴浴センターまどか

地方自治法により、町から2分の1以上の出資や財政的支援を受けている法人等は、議会に経営状況を報告しなければならぬとされている。

今期は、以前より日常の生活ができる環境となり、浴浴センターまどかの売り上げ、利用者数は昨年より増加となった。ダリヤパークゴルフ場においては、

売上げや利用者は昨年より減少したが、両施設を合わせた利用者数は12万6873人。前期12万7245人に対し372人の減（前年比99・7％）である。

浴浴センターまどか

「宴会」以外の「温泉」「宿泊」「レストラン」の部門で前年を上回り、今期は11万782人で、前期11万379人。403人増（前年比100・4％）。

売上高は1722万6500円。前期1654万5400円で681万1000円の増額（前年比104・1％）となった。

川西町土地開発公社

用地売却進まず

代行用地の売却促進。完成土地等で尾長島工業団地内の企業誘致用地の売却促進、維持管理を行っている。

ダリヤパークゴルフ場

オープン7年目になり、前期に続き2年連続の利用者、売上高減少となった。

今期利用者数は1万6091人。前期1万6866人に対し775人減（95・4％）。1日平均利用者数は、今期67人。

売上高は773万9000円。前期1009万3000円で235万4000円の減額（前年比76・7％）となった。



猛暑対策が求められる = パークゴルフ場

かわにしのがここが聞きたい

一般質問

人事

特別参与人選に違和感

町長―外部と民間の視点が必要と判断し委嘱



高橋輝行 議員

高橋 特別参与の役職を配置する目的は。

町長 町のそれぞれの課題に対して、外部と民間の視点が必要であると考え、町三役にアドバイザーをいた

高橋 町長の町議時の姿勢について、

町長 ①国道13号付近の矢印信号の請願について ②ランドセルの無料配布の請願について伺う。 ③2請願書に反対を表明した。

がどうか。

町長 保育料無償化については、少子化対策の一環であり教育・保育水準を維持していくために、国、県、市町村が連携し、国全体で取り組まなければならない課題の一つであると考えている。

高橋 昨年度の出生数は30人台になっている。保育料の保護者負担についてどのよう

健康子育て課長 昨年度の試算では880万円だったが、今年4月入所の子どもの数から試算すると620万円ほどである。

高橋 そのぐらいの金額だったら無償化できるのではないかと検討することをお願いしたい。

高橋 第2世代交付金について、その後の状況を伺いたい。

町長 令和7年度から令和9年度の3カ年で三つの事業を展開している。西川町のノウハウを共有しながら事業を計画したもの

である。西川町、大石



ママと一緒に楽しく子育て = 子育て支援センターこあら

あれから…… どうなった！



全議員の 使途を公開

政 務 活動費

本議会では議員活動に対して、毎月1万円の政務活動費が交付されている。議会では「議会基本条例」に基づいて、使途を平成25年度から公表している。

各議員から報告のあった令和6年度の政務活動費の使途状況は表のとおり。

議会ホームページでは、各議員の政務活動の領収書公表を行っている。県内で最初に実施したものであり、全国的に見てもいち早い対応を取ることににより透明度を高めている。

(単位：円)

議員に交付する政務活動費の使途

経 費	内 容
調 査 研 究 費	議員が行う町の事務、地方行政等に関する調査研究(視察を含む)及び調査委託に要する経費
研 修 費	1 議員が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む)に要する経費 2 団体などが開催する研修会(視察を含む)、講演会等への議員及び議員の雇用する職員の参加に要する経費
広報・広聴費	議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費
要請陳情等活動費	議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費
会 議 費	1 議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費 2 団体などが開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資料作成費	議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費
資料購入費	議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事務所費	議員が行う活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費
事務費	議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費
人 件 費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費

議員名	支						出				収 入	
	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	政務活動費	その他
鈴木 幸廣							45,264 地方議会人購読料、農業新聞		81,618 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料		120,000	6,882
遠藤 明子							42,972 地方議会人購読料、日本教育新聞購読料		81,618 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料		120,000	4,590
高橋 輝行							9,972 地方議会人購読料		111,618 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料、コピー機リース料		120,000	1,590
橋本 欣一							38,896 地方議会人購読料、現代農業、議会と自治体、民商新聞		81,618 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料		120,000	514
神村 建二		6,000 舟山やすえ後援会研修会				3,942 インク代	9,972 地方議会人購読料		100,647 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料、パソコン更新代、プリンター修理代		120,000	561
伊藤 進							69,972 地方議会人購読料、現代農業、雑草診断・防除辞典、イネ大辞典、全国農業新聞		81,513 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料、プリンターインク		120,000	31,485
吉村 徹					19,340 東京玉庭会総会		54,988 地方議会人購読料、日本農業新聞、議会と自治体		81,618 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料		120,000	35,946
寒河江 司							21,972 地方議会人購読料、現代農業		79,030 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料		101,002	0
渡部 秀一							9,972 地方議会人購読料		81,618 インターネット利用料、町村議会議員団体保障制度加入金、タブレット使用料		91,590	0
寒河江寿樹							9,972 地方議会人購読料		154,586 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料、ノートパソコン購入代		120,000	44,558
鈴木 孝之					1,500 会場使用料	5,000 町政報告会資料作成	45,264 地方議会人購読料、日本農業新聞		71,594 町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料、インターネット利用料、名刺代、パソコンファイルソフト、プリンターインク代		120,000	3,358
船山 千鶴							9,141 地方議会人購読料		38,701 町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料		47,842	0
井上 晃一 (故)							9,972 地方議会人購読料		81,618 インターネット利用料、町村議会議員団体補償制度加入金、タブレット使用料		91,590	0

令和6年4月～令和7年3月在職の議員

小中学校

まだまだ不足 洋式トイレ

計画的に対応

令和5年9月定例会において、「町内教育施設の洋式トイレ設置」について一般質問をしており、町は洋式トイレの整備が喫緊の課題であり、学校施設のみならず、災害対応も視

野に計画的な整備に取り組むとし、以後、庁内で検討されてきた。今回は公共施設(教育施設)の洋式トイレに焦点を当ててみる。

はじめに

現代社会は、健康衛生面の観点から生活ス

タイルが大きく変化・改善し、私たちの家庭も洋式トイレが一般的になってきた。今では、和式トイレを使えない子どもたちもでていると聞く。

小中学校の洋式トイレの設置状況は

町内小中学校のトイレ状況 令和7年6月現在		
	小松・大塚・犬川・中郡・吉島小学校	
	洋式	和式
校舎(児童用)	45	52
校舎(教職員用)	9	10
体育館	3	24
計	57	86

	川西中学校	
	洋式	和式
校舎(生徒用)	24	0
校舎(教職員用)	0	3
体育館・武道場	2	7
計	26	10

現在の設置状況は上の表の通りである。小松小学校の児童用トイレと教職員用トイレはすべてが洋式トイレだが、他は和式トイレが圧倒的に多い。

また、教職員用トイレは、洋式タイプが設置されていない小学校もあり、先生方からも改善を求められている。なお、川西中学校は、



和式から洋式に、早期対応を

計画的対応を

小学校の学区再編等の課題と併せ、洋式トイレ設置についても検討が急がれる課題である。

また、体育館は災害時の住民の指定避難所施設であり、停電時にトイレの汚物を流せな

熱中症対策の面では

各教室にエアコンが設置されているが、理科室、音楽室、家庭科室は設置されていない。洋式トイレと併せて検討すべきである。

次は街かどインタビュー

8月19・20日

皆さんの声を聞かせてください

意見交換会



活発な意見が交わされた = 令和6年度小松地区

議会では毎年地区ごとに、意見交換会を開催しています。

今年度の意見交換会は4地区で行います。町民の皆さんからの要望・意見などは今後議会で行う政策提言に反映していきます。

また、質問は持ち帰り、回答する場合もあります。

テーマに関わらず、気軽にご参加・ご意見を頂きたいと思っておりますので、是非ご参加ください。

テーマ ①教育施設の在り方について ②公立置賜川西診療所の整備について

日 程	犬川 地区	8月19日(火)	19：00～21：00	吉島 地区	8月19日(火)	19：00～21：00
		犬川地区交流センター			吉島地区交流センター	
	玉庭 地区	8月20日(水)	19：00～21：00	東沢 地区	8月20日(水)	19：00～21：00
		玉庭地区交流センター			東沢地区交流センター	

議会広報モニター

高橋 賢 市(小松地区)欠席
佐藤 千恵美(小松地区)
長谷川 輝 一(大塚地区)欠席
中鉢 絵里子(犬川地区)
齋藤 美穂(中郡地区)
加藤 万里子(玉庭地区)
工藤 匡雄(東沢地区)
原田 隼弥(吉島地区)欠席

議会広報アドバイザー

文章 佐々木 賢一
鈴木 浩之
山田 順一
写真 齋藤 文夫



2年間よろしくお願いします

「議会だより」モニター・アドバイザー
私たちも参加・お手伝いします

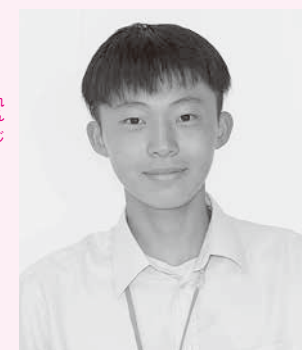
いいね！かわにし 街かどインタビュー

6月17日～29日に、各所で直撃インタビューを行いました。

遠藤 琴乃さん
(置賜農業高校2年)(小松)
インターンシップで役場を選びました。公務員を目指し、地元就職したいです。
若者が活躍できる元気な町にしてください。学校では初めて体験できる授業や実験などもあり、毎日楽しく学んでいます。



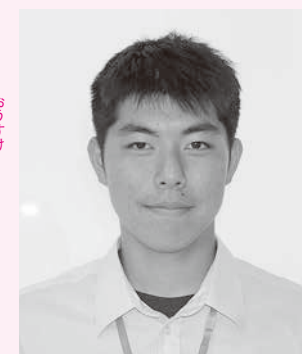
大崎 怜士くん
(置賜農業高校2年)(小松)
小学生から始めたホッケーを現在も続けています。ホッケーの町川西を有名にして、スポーツの盛んな町、メジャーなスポーツにしたいと思っています。将来は公務員を目指していて、今回の役場でのインターンシップ体験はとても勉強になりました。



佐藤 稔さん(玉庭)
川西の酒屋で働いています。町のイベント等でPRしてもらって、大勢の方に川西の酒を飲んでもらいたいです。
玉庭は大自然と暮らす人の温かさが財産です。是非、たくさんの方に肌で感じに来てほしいです。



須貝 王裕くん
(置賜農業高校2年)(玉庭)
役所の仕事に興味がありインターンシップで役場に応募しました。住民課で交通安全教室を見学し、たいへん勉強になりました。今は、ホッケーに夢中です。夏まつりのように賑わいがあるのが楽しいです。



堀野 広一さん(南陽市)
初めての職場が小松だったのが愛着があります。三本松でスキーを指導してもらい、スキーと出会いました。
地域を大切にし、人のぬくもりのある、あこがれる川西にしてください。



莊司 小夜子さん(飯豊町)
山田 綾子さん(玉庭)
免許証を返納してからはどこへ行くにも不便。住みやすい町にしたいです。(莊司)
フォトクラブ写真展に夫婦で出展しています。興味のある方は是非、参加してください。(山田)



永沼 長子さん(小松)
友達とイベントを観に来ました。フレンドリープラザ内は、ゆったりとした雰囲気でも落ち着きますが、駐車場からロビーに入るまでが遠いので高齢者にはちょっときつく感じます。



嵐田 節子さん(小松)
菜の花座の公演を観に来ました。家が近いこともあり、よく利用しています。フレンドリープラザでのイベント情報量が多くて驚きます。文化的な公演が好きなので、たくさん公演してほしいです。



みなさんから頂いた要望については、今後の議会活動に生かします。

交通弱者に優しい
まちづくりを

◆ プロフィール ◆

鈴木亜妃子さん

川西町大字上奥田
家族は、夫と子ども二人、
義父母の6人家族
兵庫県川西市出身
趣味 映画鑑賞・読書

東沢地区にお住いの
鈴木亜妃子さんに子育て
や町に望むことをお
聞きました。

出会いのきっかけ、
川西町の印象は

夫とは京都の大学で
出会い、話をしたのが
きっかけです。

夫の転勤の都合もあ
り川西町にきて13年目
になります。自然豊か
な風景で米や野菜等食
材も豊富で何でもおい
しく頂いています。ま
た、ご近所の皆さんも
親切で、とても優しく
接してくださいます。

仕事や子育てをして
感じることは

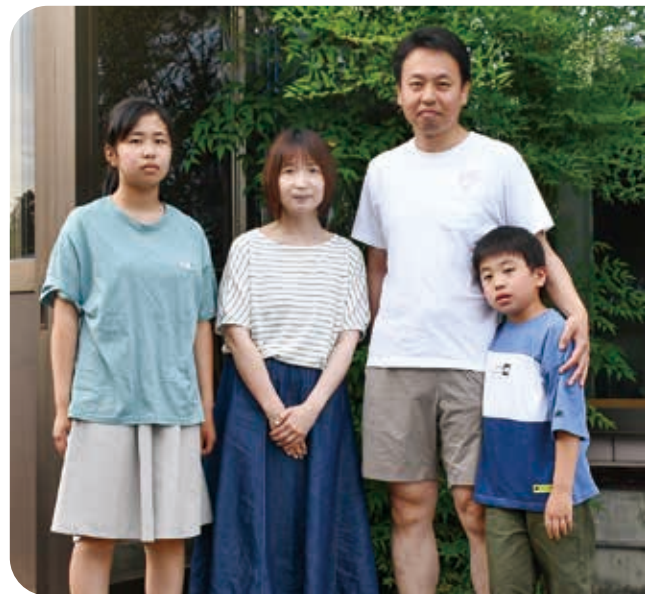
現在、社会福祉士と
して相談員の仕事をし
ていますが、山形県の方
言が分からず、最初
は言葉の意味を理解す
るまで大変でした。

言葉の壁はだいぶ慣
れましたが、年配の方
の方言は難しい言葉も

あります。しかし、お
年寄りの方々と接する
仕事はやりがいを感じ
ています。

山形県の方々は、働
き者で、特に女性は、
仕事・子育て・家事等
を両立されていて、な
んでもできるたくまし
さを感じました。

娘は町内の中学校に
通い、息子は小学校に
通っています。私が仕
事に出かける時など、
夫や義父母に協力して
もらっています。日常
生活のさまざまな面で
支えてもらい同居生活



子どもの目標は勉強を頑張る。両親も楽しみ

は本当にありがたく感
じています。

町に対し要望があれば
お聞かせください

自然豊かな環境の中
で、子育てなど川西町
の生活を楽しんでいま
す。子どもたちのスク
ールバス通学は大変有
難く思います。高校生
になっても、羽前小松
駅まで利用可能となる
ようお願いしたいです。

編集の後で

▼今年は、半期に一度
の議会構成替えにあた
り、広聴広報常任委
員・カメラマン担当と
なりました▼初めての
担当であり、多少の不
安もありますが、写真
がうまく映っている
か、議会だよりの記事
に合っているか等思い
を巡らせながら活動を
しております▼まだま
だ不慣れですが、現場
で写真を撮らせて頂く
機会があると思います
ので、その際は気軽に
撮らせて頂ければ幸い
です。

(たかゆき)

発行責任者 鈴木 幸廣
委員長 橋本 欣一
副委員長 鈴木 孝之
委員 伊藤 進

同 遠藤 明子
同 寒河江 寿樹
同 船山 千鶴

アドバイザー(文章)
佐々木 賢一
鈴木 浩之

アドバイザー(写真)
山田 順一
齋藤 文夫